

福島県

摂取制限及び出荷制限指示後の管理の考え方**－野生きのこ（菌根菌類）－**

野生きのこ（菌根菌類）の摂取及び出荷管理については、関係市町村と連携し、次の対策に取り組むこととし、万一不適切な事案が確認された場合には、速やかに是正措置を講じる。

1 摂取制限対策

野生きのこ（菌根菌類）の摂取制限が指示された棚倉町における採取者および広く県民に、棚倉町で産出される野生きのこ（菌根菌類）の摂取を差し控えるよう周知を行う。

2 制限区域の市町村からの出荷防止対策**（1）採取者対策**

野生きのこ（菌根菌類）の出荷制限が指示された古殿町及び棚倉町における採取者に対し、一切の出荷を行わないよう周知するとともに、巡回指導を行う。

（2）流通対策

J A、直販所、卸売り市場等に対し、出荷制限が指示された町産の野生きのこ（菌根菌類）を扱わないこと、産地の市町村を確認の上、適切な表示により流通させることを要請するとともに、これら流通拠点の巡回指導を行う。

また、定期的にネット上による通販の監視を行い、出荷制限が指示された古殿町及び棚倉町の野生きのこ（菌根菌類）が販売されていないかを確認する。

3 制限区域外の市町村からの出荷に関する対策

出荷制限が指示された市町村以外の市町村から産出される野生きのこ（菌根菌類）については、J A、直販所、卸売り市場等に対し、入荷先、販売先の記録の保存と必要に応じて当該記録の県への提出を求める。

これら取組が確実に行われるよう、これら流通拠点の巡回指導を行う。